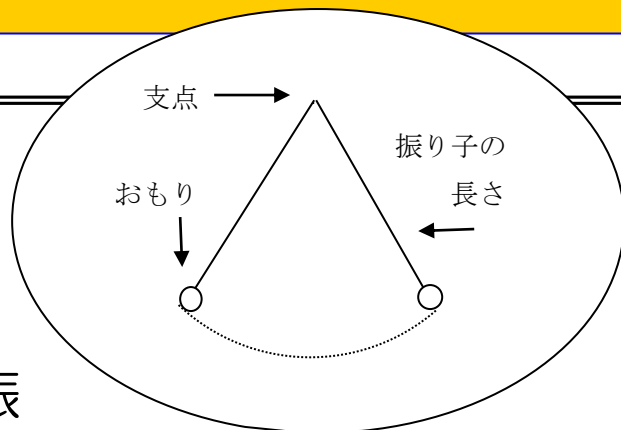


振り子の実験と応用例

【内容】

- ① 振り子とは何か
- ② 振り子の等時性、共振
- ③ 振り子の事例（ブランコ、メトロノーム、柱時計、建物の耐震性、地震計、地球の自転測定）



ブランコ、メトロノーム、柱時計など身の回りには振り子が使われています。小学校の理科授業で振り子の原理を習いますが、振り子の等時性や、一本のひもに複数の振り子をつるしたときの振り子同志の共振などは、大人になっても復習すると興味深い。また振り子は、建物の耐震性改善、地震計への応用、地球の自転の測定など応用例は多い。

講師：吉田 建彦



1944年愛知県生まれ。大学では機械工学を専攻しました。機械部品製造会社に入社し、製造技術開発、品質管理に従事しました。その後技術コンサルタントとして中小企業を支援し、また技術士会の小学校理科授業、防災部門で活動中です。技術士（機械工学部門、経営工学部門、総合技術監理部門）。

- 日時 2024年12月18日（水） 14:00～15:30
- 場所 シニアライフ支援センター『くれば』
現地会場とオンラインZoomのハイブリッド
- ミーティングID：908 298 8123
パスコード：908194